

ゲルマンの英雄世界

イングランドと北欧の伝説を詠う人々の心

杏林大学公開講演会

八王子学園都市大学 いちょう塾

2007年11月17日(土)

於八王子学園都市センター
(イベントホール)

伊藤盡(杏林大学外国語学部)



本日の講座で言及する国と地域



ゲルマンの英雄世界

- そもそも**ゲルマン**とは何か？
- イングランドの『ベーオウルフ』
- 竜殺しのジークフリート:シグルズルとシゲムンド
- 伝説の鍛冶**ウェーランド**:エッダ詩『ウォルンドルの歌』とその足あと

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

そもそも**ゲルマン**とは何か？

- Germanという語は比較的新しく、16世紀に漸く英語として使われました。
- 「ゲルマン」の英雄と聞くと…？
- イメージは

-勇猛果敢な
戦士

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

ゲルマンのイメージの確立



- 第二次世界大戦時にデンマーク軍に利用されたイメージ(1942年頃)

(反ボリシェヴィキのポスター)

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

ゲルマンのイメージの確立



- 20世紀初頭、大英帝国として世界中に広がった自分たちのルーツを宣伝

Richard Jack 1866-1954
「シグルドの葬儀」
ヨーク・アート・ギャラリー

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

ゲルマンのイメージの確立

- 19世紀のロマン主義時代、中世主義の理想の姿としてイメージ



「ヴァイキングの火葬」(1893)

Sir Frank
Dicksee
(1833-1928)

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

ゲルマンのイメージの確立



西ローマを滅ぼしたゴート人への評価
19世紀の画家による古典主義の技法を用いた絵画

アラリック(c.370-410)
by Ludwig Thiersch
(1825-1909)

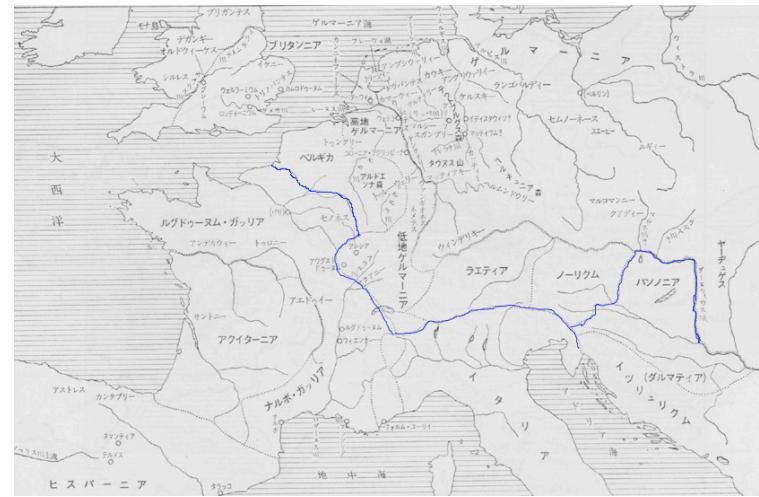
伊藤盡(杏林大学外国語学部)

ゲルマンのイメージの確立

- しかし、いずれにしても、**タキトウス**（55年頃～120年頃）の著書『**ゲルマニア**』こそ、そのイメージを作ったはじまりである。

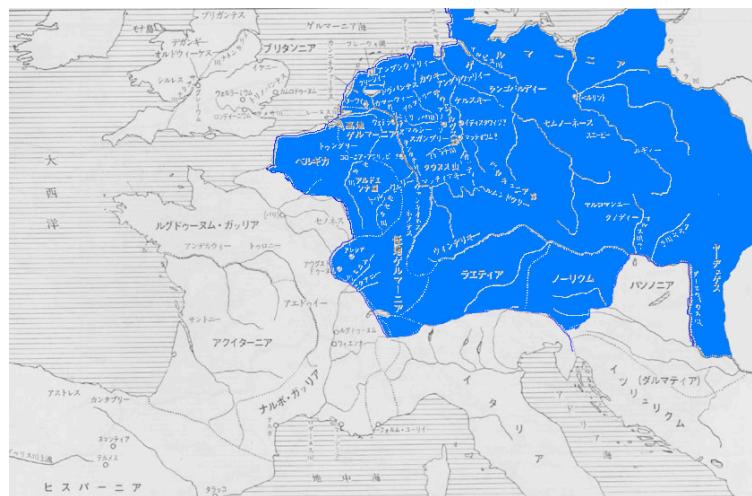
「けれども、ゲルマーニアという呼び名は…ごく最近になって、新しく付け加えられたものである。なぜという、ゲルマーニア人の中で、いちばん始めに、ライン河を渡ってきて、ガッタリアの住民を撃退した部族は、今でこそトゥングリ一族と呼ばれているが、その当時は、ゲルマーニア族と呼ばれていたのである。そういう次第で、民族の名前ではなく、単に一部族の名前が、次第にはばをきかずようになった。こうして、ゲルマーニア全土の部族が、始めはガッタリアで勝利を収めた一部族によって、恐怖心から、「ゲルマーニア人」と呼ばれたのに、その後には、全部族がすんで、この偽りの名前を採用し、「ゲルマーニア人」と自称するに至ったのである」
（タキトウス『ゲルマーニア』第2章「ゲルマーニア人の起源」泉井久之助訳 世界古典文学全集 22, pp. 354-55）。

伊藤盡(杏林大学外国語学部)



伊藤盡(杏林大学外国語学部)

ゲルマニアの場所



伊藤盡(杏林大学外国語学部)

ゲルマンのイメージの確立

- ・英語のGermanは、16世紀以来の言葉
 - ・「中央ヨーロッパおよび北ヨーロッパに住む人々の親族集団の呼び名。特に、そこから派生した言語として「ゲルマン語派」に属する言語を話す人々。」
 - ・「ドイツの学者ミューレンホフによれば、北東ガリアに住むケルト人の部族の名前だったのが、そこを占領したゲルマン人の部族名に替わり、それがゲルマン人の総称となったとされる」

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

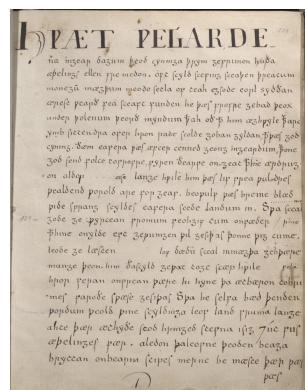
ゲルマンのイメージの確立

- 「ゲルマニア人にとって、歌謡は、記憶を伝えたり、記録を保存したりするただ一つの方法である」

(『ゲルマニア』第2章 泉井久之助訳 世界古典文学全集22、p.354)。

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

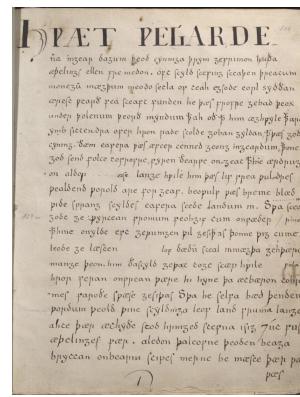
イングランドの『ベーオウルフ』



何か！ 我らは 槍のデネたちの古の日々の
民の王の 熱しを 聴いた！いかに当時高貴な者ら
が勇気を示したかを。
たびたびシェーフの息子シユルドは敵どもから
恐れを持って多くの国から その蜜酒（ミード
酒）の席を 奪った
武人らを恐れさせた！—それは初めには
寄る辺なく 見つかった 後のことであった。
彼は慰めを受けた
群雲の下に成長し、誉れをもって栄えた
ついに 彼に 周りに住む者らの誰も彼もが
鯨の路を越えて 彼の命令を聞かねばならなくな
った
貢ぎを払わねばならなかった。 かの者こそ
良き王である！

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

イングランドの『ベーオウルフ』



伊藤盡(杏林大学外国語学部)

竜殺しのジークフリート(シゲムンドとシグルズル)



伊藤盡(杏林大学外国語学部)

・ ベーオウルフ
がグレンデ
ルを斃した後
詩人がベーオ
ウルフの熱
を称え、シゲ
ムンドと比較
する(867b-
897行)。

竜殺しのジークフリート(シゲムンドとシグルズル)



- ・シグルズルはファーヴニルの心臓に当たった指を口で吸う。
- ・すると、鳥の言葉がわかるようになる。

ノルウェー、ヒュレスタッドの
教会の門柱

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

竜殺しのジークフリート(シゲムンドとシグルズル)

スウェーデン、ソーデルマンランド
の絵画石碑より



- ・シグルズルはファーヴニルの心臓に当たった指を口で吸う。

すると、鳥の言葉がわかるようになる。

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

竜殺しのジークフリート(シゲムンドとシグルズル)



19世紀イギリスの挿絵画家
アーサー・ラッカムによる

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

伝説の鍛冶ウェーランド(ヴォルンドルの歌)



- ・ニーズズル王に捉えられたヴォルンドルは、王の2人の王子を殺し、娘である姫を犯して空を飛んで逃げる

リーズの十字架

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

伝説の鍛冶ウェーランド(ヴォルンドルの歌)



リーズの十字架拡大

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

- ニーズズル王に捉えられたヴォルンドルは、王の2人の王子を殺し、娘である姫を犯して空を飛んで逃げる

伝説の鍛冶ウェーランド(ヴォルンドルの歌)



リーズの十字架拡大
Richard N. Hadleyのスケッチ

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

- ニーズズル王に捉えられたヴォルンドルは、王の2人の王子を殺し、娘である姫を犯して空を飛んで逃げる

フライング・マシーンに捕まるウェーランド

伝説の鍛冶ウェーランド(ヴォルンドルの歌)



フランクの小函

伊藤盡(杏林大学外国語学部)

- ヴォルンドルの足許には、頭のない体が二体寝ている。
- 王女は盃を受け取ろうとしている。
- 一方、鳥を掴まえて空を飛ぶ道具を作ろうともしている。